

令和元年度 事業報告

1. 法人

(1) 財務

本年度の事業活動収入計は、339,402千円（前年度比9,251千円増）であり、その内訳は、介護保険事業収入337,574千円（前年度比9,384千円増）その他（寄付金、利息、その他）1,821千円となりました。事業活動支出の合計は、317,534千円（前年度比-3,956千円）であり、その内訳は次のとおりです。人件費は、246,985千円（前年度比2,738千円）で、その人件比率は72.8%（前年度74.0%）と少し減少していますが、以前高い数値になっています。事業費は、52,083千円（前年度比555千円増）で、事務費は、16,881千円（前年度比645千円増）、その他の支出は、1,613千円（前年度比17千円）となりました。

次に法人全体の事業活動収支差額は21,868千円（収支差額比率6.4%）であり、（前年度比5,295千円の増）で最終的な当期資金収支差額は、15,829千円となりました。

つづいて、各事業部門の収支を見ますと、特養・短期入所の合算の事業活動収入計は9,206千円増となりました。デイサービスは、少しだけですが301千円の増となりました。居宅は-256千円と少し減少しました。以上部門合計は、9,251千円の増収となりました。

(2) 重点目標の取り組み報告

①地域との協働と社会貢献

地域のケアマネジャーと連絡を密にし、緊急性の高いショートステイの利用者を受け入れしました。また、トライやるウィークについては、毎年、善防中学生数名を受け入れしていましたが、近隣に生徒がいないことにより受入できませんでした。地域福祉の充実につながる協働事業としては、家族様、地域の皆様をお招きして第2回ハートフルコンサートを開催しました。

②安心・安全なサービスの提供

重度化する利用者増える中、嘱託医・看護職員・介護職員による医療・介護連携ケアの充実を図ってきました。また、栄養面においても食事委員会が月に一度開催され、高リスク・中リスクの利用者の対応が話し合われました。他にも月に一度、高齢者虐待防止委員会・身体拘束廃止委員会・感染防止委員会等が開催され、各部署から問題点を取り上げ議論されました。

③安定的経営基盤の確保

重度要介護者の受入れを行いました。平均介護度は4.14となっています。しかし、重度要介護者が多くなるほど、入院者も多くなってしまいました。

④質の高いサービスの継続と充実

日常生活の中で利用者の心身状態を注意深く観察し、看護・介護職員との緊密な連携のもとに早期発見・早期治療に努めてきました。

⑤苦情、虐待対応及び個人情報保護

令和元年度は苦情受付が、ありませんでした。虐待については、毎月高齢者虐待防止委員会が開催され、施設内及び家庭で虐待が行われていないかの報告がなされました。また、高齢者虐待や身体拘束関連の職員研修を積極的に実施いたしました。

⑥業務の見直しと改善について

良質なサービスを提供し、業務を効率的・効果的に行うことを目標としましたが、特養・デイサービスにおける退職者があり、業務の見直しと改善までにはいきませんでした。早急な職員確保が必要となっています。

⑦職員の健康管理及び労働災害の防止について

令和元年8月に全職員を対象にした健康診断を行い、その結果、指示のあった職員について受診をしてもらいました。特養の夜勤者については令和2年2月にも健康診断が行われ、特養・デイの介護職員は2回の腰痛検査を行いました。精神面では産業医によるストレスチェックを8月に行い、安全衛生委員会の中で、評価を行いました。

(3) 職員の定着

令和元年度は4人（正職員1名、非正規3名）の退職者がありました。退職理由は、下記のとおりです。

項目	退職の主な理由				
	職があわない	プライベートな理由	給料面の不満	職場の人間関係	その他
入職後3ヶ月以内に退職					
入職後3ヶ月超1年以内に退職					
入職後1年超3年以内に退職		1			
入職後3年超で退職		2		1	
計		3		1	

退職者の主な理由

正職員では、特養の介護職員の1人が退職しました。非正規職員では、デイサービスの管理者と、特養の介護職員が2人退職しました。主な退職理由ですが、プライベートな理由が一番多く3人で、現場の人間関係で退職される方は1人いました。また、退職者による人員不足も深刻化していますので、できるだけ長く勤めていただけるように、管理者や上司から積極的に声掛けをしていきます。

(4) 利用者サービスの充実

毎月1回、高齢者虐待防止委員会を開催し、その中で、職員の言葉遣いや不適切なケア、虐待が行われていないかの報告や意見が出されました。言葉遣いについては、一部の職員が利用者に対し少し乱暴ではないのかという意見があり、上司が注意をしました。今後も指導をしていきます。

(5) 感染予防

令和2年は世界各国で新型コロナウイルスが流行し、施設においても感染予防対策の検討が行われました。日常的な予防としては、出勤時に職員は全員検温をし、手洗い、嗽、手指消毒を徹底しました。また、利用者との面会を禁止するとともに業者の搬入や来客についても検温をお願いしました。清掃については、次亜塩素酸を使って手すりや廊下を消毒したり、居室やダイルーム等の換気に努めました。今後も感染症を発生させないという気持ちを職員ひとり一人が持って取組んでゆきます。

(6) 研修

令和元年12月と令和2年2月に(株)IMGの職員による高齢者虐待防止・身体拘束廃止研修会を開催しました。介護現場に潜む不適切ケア及びグレイな部分の現状、何故、利用者は徘徊をするのか、

何故、他の利用者とトラブルを起こすのか等、原因を明らかにすることにより、改善策を導くことが出来ることを学びました。また、施設外研修会については、中堅介護職員、中間管理職、管理栄養士等のそれぞれの分野の研修会に積極的に参加しました。

(7) 利用者・家族、地域住民、ボランティアとの交流

訪問ボランティアは、毎年来ていただいている雅会による踊りや歌を披露していただきました。また、家族様、地域の皆様をお招きしてハートフルコンサートを開催しました。外出では、ホール宝殿店に外出に出かけたり、平荘湖にあじさい鑑賞に出かけました。恒例となったトライやるウィークの受入については、残念ながら希望者がありませんでした。

(8) 施設整備

ボイラー室にあるパイプのジョイント(ゴム製)が老朽化により破損し、大量の水が捜査版等にかかってしまいボイラーが動かなくなりました。その為、修理に日数がかかり、その間、利用者の皆様には入浴ができない日ができてしまい大変ご迷惑をおかけしました。

(9) 理事会・評議員会開催状況

① 理事会

回	開催日	審議内容	出席者数
1	R1.5.23	① 平成30年度事業報告について ② 平成30年度決算報告について ③ 平成30年度監事監査報告について ④ 社会福祉充実計画の件 ⑤ 就業規則及びパート就業規則の改正について ⑥ 次期理事及び監事の推薦について ⑦ 評議員の推薦について ⑧ 職員賞与について ⑨ 評議員会招集について	5名 (2名)
2	R1.6.13	① 理事長の選任について ② 資金運用計画について	6名 (2名)
3	R1.12.26	① 令和元年度第1次補正予算(案)の件 ② 重要な役割を担う職員について ③ 法人に対する指導監査について ④ 評議員会招集について	4名 (2名)
4	R2.3.12	① 令和元年度第2次補正予算(案)について ② 令和2年度事業計画案(案)について ③ 令和2年度予算(案)について ④ 評議員の推薦について ⑤ 管理監督職員の選任と職員の移動について ⑥ 令和2年度資金運用計画について ⑦ 職員の定期昇給について	6名 (2名)

		⑧ 評議員会招集について	
	決議の省略 (R1.8)	① 退任慰労金の支給について ② 評議員会の招集について	

() 内は監事

② 評議員会

回	開催日	審議内容	出席者数
1	R1.6.13	① 平成30年度事業報告について ② 平成30年度決算報告について ③ 平成30年度監事監査報告について	4名 (3名)
2	R2.1.16	① 令和元年度第1次補正予算(案)について ② 法人を対象にした指導監査について	6名 (3名)
3	決議の省略 R2.3	① 令和元年度第2次補正予算(案)について ② 令和2年度年度事業計画(案)について ③ 令和2年度予算(案)について ④ 令和2年度資金運用計画について	6名 (3名)

() 内は理事

③ 監事監査

実施日 令和元年5月14日

出席監事 三木監事 中島監事

立会者 高谷理事長、久井理事、長谷川施設長 門上副施設長

④ 理事、監事、評議員 (令和2年3月31日現在)

理事 (定数6名)

理事長	高谷 敏
理事	横田 誠
理事	小林 俊広
理事	大西 聡則
理事	久井 隆彦
理事	長谷川 康平

評議員 (定数7名)

評議員	平松 邦夫
評議員	瀧本 昇
評議員	上原 聡
評議員	藤本 秀之
評議員	青手木 章江
評議員	植田 一
評議員	中治 雅晶

監事 (定数2名)

監事	三木 啓康
監事	中島 友子

2. 特別養護老人ホーム春夏秋冬

平成30年度の平均入所稼働率は96.8%でした。これは前年度の95%に対して+1.8%となり、平成20年度以降3番目に高い稼働率となっていますが(平成20年度は97.6%平成28年度97.2%)特養単独稼働率97%以上を目標としている部分においては少し物足りない結果となっています。稼働率に大きな影響を与える入院日数が前年度(延べ884日)に比べ今年度(延べ566日)は減少しているのですが、平成26年度以降では3番目(平成30年度884日、平成26年度833日)に多い日数となっています。入院日数の増減が特養単独での稼働率に大きく影響してきますので、延べ入院数を400日以下に抑えることが来年度以降の課題になって来ると考えられます。(400日以下に抑えることができれば特養稼働率98%)

各入所状況を見ますと、入所者平均要介護度は男性4.15、女性で全体では4.13です。入所者年齢は、100歳以上が4人、90歳代が28人、合わせて90歳以上は全体の57%と最も多くなっています。また、最高年齢者は104歳であり最年少年齢者は66歳で平均年齢は男性84.7歳、女性90.9歳全体の平均年齢は89.5歳でした。

令和元年度末日時点の入所者の入所期間は、入所期間4年未満が35名と全体の6割を占めており、平均入所期間も1,466日(約4年)と入所期間は短期化され、1年間で入所定員の4分の1は退所しています。令和元年度における入退所状況は、退所者数、入所者数共に15名でした。なお、前年度も、入所者15名であり、この2年間で入所定員の半分以上が入れ替わった事になります。令和元年度15名の退所者は13名がお亡くなりになられたの退所、2名は医療機関への入院となっています。

(1) 令和元年度年間利用状況 (長期入所)

①月別 (56床)

月	延べ利用人員	1日平均	稼働率%
4	1,658	55.2	98.6
5	1,727	55.7	99.4
6	1,642	54.7	97.7
7	1,646	53.0	94.8
8	1,682	54.2	96.8
9	1,651	55.0	98.2
10	1,635	52.7	94.1
11	1,638	54.6	97.5
12	1,668	53.8	96.0
1	1,619	52.2	93.2
2	1,565	53.9	96.3
3	1,695	54.6	97.6
合計	19,826	54.6	96.8

②入所

市町村	人数
加西市	12
他市	2
他町	1
合計	15

自宅	14件
老健	0件
病院	1件
その他	0件

③退所

市町村	人数	(内死亡)
加西市	14	12
姫路市	1	1
高砂市	0	0
加古川市	0	0
合計	15	13

退所理由

施設内死亡	8	
入院中死亡	5	
医療機関	2	
養護老人ホーム	0	

④年齢・性別

令和2年3月31日

区分	90以上	89～85	84～80	79～75	74～70	69～65	64～60	59以下	合計(名)	平均(才)	最低(才)	最高(才)
男性	4	3	4	1	1	0	0	0	13	84.7	73	93
女性	28	7	4	3	1	0	0	0	43	90.9	66	104
合計	32	10	8	4	1	1	0	0	56	89.5		

⑤介護度

令和2年3月31日

	要介護度1	要介護度2	要介護度3	要介護度4	要介護度5	合計	平均
男性	0	0	1	9	3	13	4.1
女性	0	0	5	27	11	43	4.1
合計	0	0	6	36	14	56	4.1

⑥保険者

	加西市	尼崎市	加古川市	高砂市	福崎町	三木市	明石市	合計
男性	10	0	1	0	1	1	0	13
女性	38	1	2	1	0	0	1	43
合計	48	1	3	1	1	1	1	56

⑦現住所

	施設	加西市	尼崎市	加古川市	高砂市	福崎町	三木市	合計
男性	2	9	0	1	0	1	0	13
女性	3	37	0	2	1	0	0	43
合計	5	46	0	3	1	1	0	56

(2) 年間行事

平成30年度

月	施設内行事	施設外行事
4	花見 ・ 演芸鑑賞会(山波会)	花見(桜・菜の花)・節句祭
5		
6	おやつ作り 演芸鑑賞会(輝会)	外食行事(ホーゲル宝殿店)
7	演芸鑑賞会(雅の会)	花見(平荘湖あじさい園)
8	おやつ作り ・ 花火	
9	敬老会	散策(坂本町・田原・網引・鶴野)
10	おやつ作り	コスモス祭(志方町)
11	運動会・RUN 伴兵庫 2019 出迎え	秋の散策(古法華の紅葉)
12	クリスマス会	
1		初詣
2		
3	花見 外気浴	

(3)看護に関する事項

利用者の健康管理に重点を置き、介護職員との連携を図り異常の早期発見に努め、また、嘱託医から早めに指示を仰ぎ早期の対応に努めましたが、入院数は前年度より8名程度増える結果となりました。褥瘡については、褥瘡ゼロを目指し、体位変換、褥瘡予防マットの購入などにより現在0名となりました。今後の課題としては、嘱託医、医療機関、介護職員との連携を今より密にとることにより、信頼関係の下に看護を実践していきます。

①入院状況

令和2年3月31日

内科	市立加西病院 内科・PEG 含	北播磨総合医 療センター	西脇市民病 院	東加古川病 院	合計	入院者の内 死亡者
4	1				1	
5					0	
6	2			1	3	
7	2				2	1
8	2				2	
9	1				1	
10	4				4	2
11					0	
12	4		1		5	2
1	3				3	1
2	1	2			3	
3	3				3	2
合計	23	2	1	1	27	8

②外来受診

令和2年3月31日 (名)

月	市立加西病院									北播磨医療 センター		坂 部 整 形 外 科	県 立 加 古 川	小 野 寺 医 院	そ の 他	合計
	内 科	泌 尿 器 科	救 急 外 来	耳 鼻 科	精 神 科	皮 膚 科	眼 科	整 形 科	外 科	内 科 救 急	形 成 外 科					
4	2	2						2								6
5	2	1	1					2					1			7
6	2	1	3		1			4							1	12
7	1	2	2	1				3	2			1			1	13
8	2	1	1					1						1		6
9	1	1	1					1	3					1		8

10	4	1	1	3						1			1			11
11	1	1	1									2	1			6
12	5	1		1		3		2		1					2	15
1	4	2	4	1		1		3	1	1		1		1	2	21
2		1	1	1				3		4		2		4	2	18
3		1	3					3					1		1	9
合計	24	15	18	7	1	4		20	6	7		6	4	7	9	128

(その他) 姫路循環器病院・姫路マリア病院・塩谷歯科

③健康診断・予防摂取の実施

令和元年8月26日	利用者健康診断	利用者54名
10月29日～	利用者・職員インフルエンザ予防摂取	利用67名、職57名

(4) 厨房に関する事項

(1) 食事の充実・工夫

適切な食事量を知るため、残菜調査を活かした献立作りを進めることにより、喫食率を上げる事が出来ました。利用者の高齢化により誤嚥の危険性が高まっているため食事形態をゼリー・ムース状へと加工し、誤嚥の危険性が少ない食事提供をしました。食材については、地元の米や野菜を農家の方から直接仕入れる事により、地産地消に貢献する事が出来ました。

次年度は、療養食も増え複雑化してくる作業工程の中で、事業の効率化・シンプル化を進めることにより、ミスを起こさない環境作りを目指します。

ア・嗜好調査

残菜調査を行い給食日誌に記入(毎食)

嗜好調査の実施(聞き取り) (年2回)

イ・行事食

花見、端午の節句、七夕(そうめん)、お盆、敬老の日、クリスマスプレート、正月祝い膳、節分、ひな祭り、誕生日ケーキ、その他

(2) 栄養ケア・マネジメント

特養利用者を対象とした栄養ケア・アマネジメントでは、中・高リスクの利用者の減少を目標にケアを行いました。

- ・中リスクの利用者は、維持状態の方が多く、施設全体としては中・高リスクの減少までは至らないものの、維持継続状態となりました。

ア・栄養ケア・マネジメント実施

令和2年1月

対象者	対象者	実施期間	見直し期間
特養	入所者全員 人数 54名(入院中3名)	通年	3ヶ月 但し、食事形態に変更がある場合、随時見直し対応
アセスメント結果			
<ul style="list-style-type: none"> ・低リスク(40名) ・中リスク(11名)低体重・経管栄養者(内2名) ・高リスク(1名)褥瘡者 			
デイ	現在実施していない		

イ・年間平均食事栄養量

栄養量	エネルギー	たんぱく質	脂質	鉄分	カルシウム	塩分
普通食	1,231Kcal	53.5 g	26.1 g	11.5mg	659mg	6.1 g

(3) 衛生管理の徹底

衛生日誌を記録として残すことで、職員の衛生意識を高め、食中毒もなく安全な食事を提供することができました。また、清掃計画表に沿って、月毎に計画的な清掃の実施ができました。

害虫駆除	業者委託 毎月	検査食	毎食 (特養・デイサービス職員)
職員検便	月1回(夏6~9月・月2回)	掃除	各分担制で月間計画・実施

(4) 食事委員会

食事委員会開催内容

開催日	議題	参加人数
平成 31 年 4 月 4 日	<ul style="list-style-type: none">・ 栄養ケアマネジメントの報告・ 5月の行事食について・ 連休のお知らせについて	11 名
令和元年 5 月 9 日	<ul style="list-style-type: none">・ 嗜好調査実施のお知らせ・ 異物混入について・個人の持ち込み食材について・ 6月の行事食について	10 名
令和元年 6 月 20 日	<ul style="list-style-type: none">・ 7月の行事食について	11 名
令和元年 7 月 4 日	<ul style="list-style-type: none">・ 嗜好調査の報告・ 8月の行事食について・ 健康診断について	10 名
令和元年 8 月 8 日	<ul style="list-style-type: none">・ 9月の行事食について・ 健康診断について	8 名
令和元年 9 月 12 日	<ul style="list-style-type: none">・ 10月の行事食について・ 栄養ケア・マネジメントの報告	10 名
令和元年 10 月 10 日	<ul style="list-style-type: none">・ 11月の行事食について・ とろみの濃さについて・ 厨房から提供されるお茶が薄いとの指摘について	10 名
令和元年 11 月 7 日	<ul style="list-style-type: none">・ 栄養ケア・マネジメントの報告・ 12月の行事食について・ 嗜好調査の実施について	10 名
令和元年 12 月 5 日	<ul style="list-style-type: none">・ 1月の行事食について・ 嗜好調査の結果について	10 名
令和 2 年 1 月 9 日	<ul style="list-style-type: none">・ 栄養ケア・マネジメントの報告・ 2月の行事食について・ 配膳車の取り扱いについて	10 名
令和 2 年 2 月 6 日	<ul style="list-style-type: none">・ 3月の行事食について・ とろみ付き飲料専用サーバーのデモンストラーションについて	11 名
令和 2 年 3 月 4 日	<ul style="list-style-type: none">・ 4月の行事食について・ 食事連絡等について	10 名

(5) 事務所に關する事項

(1) 主な委員会、行事等

月	内容	月	内容	月	内容
4	安全衛生委員会	5	安全衛生委員会	6	安全衛生委員会
	受水槽清掃・点検・水質検査		浄化槽点検		浄化槽点検
	エレベーター定期点検		電気設備月次点検		電気設備月次点検
	広報紙編集委員会				害虫ムカデ駆除
	電気設備月次点検				
	消防用設備点検				
	浄化槽点検				
	腰痛検査(介護職員)				
7	安全衛生委員会	8	安全衛生委員会	9	安全衛生委員会
	浄化槽点検		エレベーター定期点検		広報紙編集委員会
	電気設備月次点検		健康診断		浄化槽点検
			電気設備月次点検		
			ストレスチェック		
			浄化槽点検		
10	安全衛生委員会	11	安全衛生委員会	12	安全衛生委員会
	浄化槽点検		職員旅行①②③		広報紙編集委員会
	エレベーター点検		電気設備月次点検		エレベーター点検
	消防用設備点検		浄化槽点検		浄化槽点検
	電気設備月次点検		腰痛検査(介護職員)		電気設備月次点検
1	安全衛生委員会	2	安全衛生委員会	3	浄化槽点検
	消防避難訓練		夜勤者健康診断		電気設備月次点検
	浄化槽点検		浄化槽点検		エレベーターバッテリー交換
	電気設備月次点検		電気設備月次点検		

(2) 経費削減

物品購入及び物品修理については、2～3社に見積りを依頼し、安価であり且つ安心な方を選択しました。また、居室やデイルーム等に設置してある「温度湿度計」を使って、空調管理に努めました。

(3) 安全衛生委員会・経営会議

安全衛生委員会を毎月1回開催し、職員の健康や労働環境の改善について話合いました。また、医療的な面については、産業医からアドバイスをいただきました。経営については委員会の中で、収支計算書を各部門の責任者に報告し、全体及び所属部門の収支状況を把握し、稼働率、収入額を把握することができました。

(4) 広報活動

春夏秋冬便り発行（年４回）は、広報紙編集委員会で内容を検討し発行し、近隣（坂本町、三口町）、各事業所、関係機関等への配布を行っています。掲載する内容やデザイン等がマンネリ化しないように心掛けました。

(5) 施設管理

保守、点検等として次の項目を業者で定期的に行いました。

エレベーターの保守点検、消防設備総合点検、自家用電気工作物点検、簡易水道検査、浄化槽、害虫駆除、風呂水質検査、電気設備等。

3 短期入所生活介護事業所

令和元年度の平均可動率は、特養の空床利用により104.9%、前年度104.7%とほぼ同率（延べ利用者数は対前年度+24人）でした。特養同様に収入に直結するこの稼働率、特養者の入院で発生した空床（令和元年度延べ入院数566日）にいかにか効率よく短期入所利用者を受入れる事が出来るかが高い稼働率を実現するための課題となっています。

①年間利用状況

短期入所（14床） [366日 5,377名] 令和2年3月31日

月	延べ利用者人数	1日平均利用者数	稼働率(%)
4	425	14.1	101.2
5	443	14.2	102.1
6	447	14.9	106.4
7	428	13.8	98.6
8	477	15.3	109.9
9	454	15.1	108.1
10	460	14.8	106.0
11	438	14.6	104.3
12	436	14.0	100.5
1	470	15.1	108.3
2	434	14.9	110.7
3	465	15.0	107.1
計	5,377	14.7	104.9

②年間介護度別実利用者数 (名)

介護度	人数
要支援1	0
要支援2	4
要介護1	10
要介護2	28
要介護3	26

③年間介護度別延べ人数 (名)

介護度	人数
要支援1	0
要支援2	57
要介護1	437
要介護2	998
要介護3	2,400

要介護4	24	要介護4	1,217
要介護5	9	要介護5	263
認定結果待ち	1	認定結果待ち	5

(6) 施設内外研修報告

(1) 施設外研修

令和2年3月31日

月日	内 容	研修場所	参加人数
4/21	2019年度倫理研修会	のじぎく会館	1
5/8	イイ加減な介護	加古川プラザホテル	1
5/11	やさしいメニュー	大阪ベイトワー	1
6/17	フォローアップ研修	なごやか	2
7/5	終末期の暮らしを考える	こころのケアセンター	1
7/11	理事、監事、評議員の役割	いこいの村はりま	14
7/23	喀痰吸引実施研修会	赤穂中央病院	1
7/25	介護職員等特定処遇改善加算	姫路市民会館	2
8/6	喀痰吸引実施研修会	尼崎新心病院	1
8/25	これからの食	ホテル日航姫路	1
9/12	看取り ご遺体はケアの通信簿	うるおい交流館エクラ	1
9/19	訪問介護の生活援助	加西市健康福祉会館	1
9/26	身体拘束と介護事故防止	うるおい交流館エクラ	2
10/2	生活リハビリの達人になろう	うるおい交流館エクラ	2
10/11	介護現場の「省人化」「生産性向上」	インテック大阪	1
10/18	安全運転管理者講習会	加西市健康福祉会館	3
10/25	サービス事業者等集団指導	姫路市文化センター	2
10/30	加西市栄養士会研修会	兵庫県広域防災センター	1
11/22	地域で求められているセラピスト	栄宏会小野病院	2
12/4	ケアプラン研修会	うるおい交流館エクラ	5
1/22	法人後見研修	加西市健康福祉会館	1

参加者合計

46名

(2) 施設内研修

月日	内容	講師等	参加者
9/4	身体拘束廃止	(株)IMG 中村 猛	25
9/10	身体拘束廃止	(株)IMG 中村 猛	19
10/21	認知症	湊川短期大学 中嶋桜子	7
11/25	介護の基本とコミュニケーション	湊川短期大学 中嶋桜子	7
2/5	身体拘束廃止・高齢者虐待	(株)IMG 中村 猛	19
2/13	身体拘束廃止・高齢者虐待	(株)IMG 中村 猛	20

参加者合計

97名

(7) 委員会開催

令和2年3月31日

開催日	感染防止委員会	褥瘡対策委員会
4月4日	1 2	1 2
5月9日	1 1	1 1
6月6日	1 1	1 1
7月4日	1 2	1 2
8月6日	1 2	1 2
9月12日	1 3	1 3
10月10日	1 2	1 2
11月7日	1 2	1 2
12月5日	1 3	1 3
1月9日	1 3	1 3
2月6日	1 2	1 2
3月5日	1 2	1 2

※感染予防について検討、対策 ※褥瘡予防の現状、対策

開催日	事故防止委員会	高齢者虐待防止委員会	身体拘束禁止委員会
4月18日	1 2	1 2	1 2
5月16日	1 2	1 2	1 2
6月20日	1 2	1 2	1 2
7月18日	1 1	1 1	1 1
8月29日	1 2	1 2	1 2
9月26日	1 1	1 1	1 1
10月24日	1 2	1 2	1 2
11月22日	9	9	9
12月19日	1 2	1 2	1 2
1月23日	1 2	1 2	1 2
2月20日	1 2	1 2	1 2
3月19日	1 2	1 2	1 2

※事故報告書に対する対応策の検討 ※虐待防止の取り組み ※身体拘束廃止に向けた取り組み

その他

毎月開催

- ・入所委員会
- ・行事委員会

4. デイサービスセンター

利用状況 (定員18名)

令和2年3月31日

(1) 月別利用人数

(名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
延べ人数	377	365	330	373	348	322	364	331	303	306	323	327	4,069	339
稼働日数	26	27	25	27	26	25	27	26	25	25	25	26	310	25.8
平均利用人数	14.5	13.5	13.2	13.8	13.4	12.9	13.5	12.7	12.1	12.2	12.9	12.6		13.1
稼働率 (%)	80.6	75.1	73.3	76.7	74.4	71.6	74.9	70.7	67.3	68.0	71.8	69.9		72.9

(2) 介護度別利用者人数 (下段は利用延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
要支援1	5	4	3	3	3	4	4	3	3	3	4	4	43	3.6
	19	18	10	15	12	14	16	13	12	12	13	17	171	14.3
要支援2	7	6	5	6	6	5	7	7	7	7	7	9	79	6.6
	52	36	30	46	45	39	52	50	44	49	48	55	546	45.5
要介護1	12	13	13	12	11	10	11	11	9	11	10	8	131	10.9
	94	104	98	98	87	74	86	86	67	80	80	76	1,030	85.5
要介護2	9	9	10	11	10	10	9	10	10	10	14	13	125	10.4
	66	78	74	81	72	69	77	73	75	72	95	96	928	77.3
要介護3	13	11	7	7	8	9	9	8	7	6	5	5	95	7.9
	101	79	53	70	83	93	102	80	75	66	61	43	906	75.5
要介護4	3	3	5	5	6	4	3	2	1	1	1	3	37	3.1
	45	48	61	59	46	33	31	21	17	15	11	25	412	34.3
要介護5	0	1	1	1	1	0	0	1	1	2	2	11	7	0.9
	0	2	4	4	3	0	0	8	13	12	15	15	76	6.3
計	49	47	44	45	45	42	43	42	38	39	43	44	521	43.4
	377	365	330	373	348	322	364	331	303	306	323	327	4,069	339.
平均介護度	1.75	1.81	1.87	1.86	1.95	1.82	1.69	1.72	1.66	1.60	1.66	1.74		1.76

(3) デイサービス運営推進会議

令和元年7月30日開催 出席者10名

【活動状況報告】利用者状況、行事報告、事故・ヒヤリハット報告、その他

【意見交換】地域福祉音楽会について、地域の行事、家族からの要望など

令和2年2月25日開催 出席者11名

【活動状況報告】利用者状況、事故・ヒヤリハット報告、行事報告、職員研修報告、
前回運営推進会議の助言等による取り組み等

【意見交換】施設と知己のつながりについて、地域における施設の役割について意見、感想等

(4) 行事に関する事項

①施設外行事

月日	内容	参加人数
4/4	花見外出 (野田～ 法華口)	16
4/6		12
4/9		14
4/10		16
7/29	小野市ひまわり公園	10
9/21	秋の味覚祭り	16
10/2	円照寺	9
10/3		15
10/9	ワンワン牧場	9
10/16	コスモス(志方)	8
10/23	いこいの村	10
10/30	丸山公園	7
11/6	古法華	9
11/12	古法華	7
11/20	法華山～網引駅	9
11/22	法華山～網引駅	11
R 2・1/9	十日戎	10
計 17回		188

②パステル画

月日	参加人数
4/12	10
5/31	9
6/14	8
7/12	10
8/9	8
9/20	9
10/11	13
11/8	11
12/13	11
1/31	9
	11
計 10回	98

③誕生会

毎月	該当利用者
----	-------

⑤施設内行事

月日	内容	参加人数
4月下旬	端午の節句会(工作)	15
4/22	日本民謡(山波会)	13
6/26	踊り鑑賞	15
7/8	ウクレレ会(リリコ)	14
7/18	下里小学校ボランティア	15
7/20	第2回地域福祉音楽会	13
7/31	演芸鑑賞(雅の会)	15
8/27	夏祭り	14
8/28	夏祭り	11
9/12	ボランティア鑑賞	11

9/17	敬老会	15
9/18	敬老会	10
9/19	敬老会（三味線）	12
10/15	運動会	16
10/17	運動会	15
10/19	運動会	13
11/16	コンサート（さるびあっ子）	13
12/24	クリスマス会	15
12/25	クリスマス会	16
12/26	茶話会	13
12/27	忘年会	9
12/28	餅つき大会	16
令和2・1/3	書初め	7
2/3	節分 豆まき	11
2/4	節分 豆まき	11
3月下旬	デイサービス写真展	15
計（27回）		354

⑥音楽療法

月日	参加人数	月日	参加人数
4/5	11	8/2	12
4/19	10	8/8	15
4/25	17	8/23	11
5/10	9	8/29	14
5/16	12	9/5	13
5/24	11	9/6	11
5/30	15	9/13	14
6/7	10	10/10	14
6/13	13	10/18	14
6/21	10	10/24	15
6/27	11	11/1	11
7/5	11	11/7	13
7/11	15	11/15	10
7/19	13	11/16	9
7/25	14	11/21	15

12/12	12	1/24	11
12/20	11	1/25	11
12/26	13	1/30	13
1/9	13	2/7	9
1/17	12	2/13	13
		合計	520名

⑦

施設内研修

月 日	研修内容	講師等	参加者
9/10	身体拘束廃止	(株)IMG	1
10/21	認知症	湊川短期大学 中嶋 桜子	7
11/25	介護の基本とコミュニケーション	湊川短期大学 中嶋 桜子	7
2/5	高齢者虐待防止と身体拘束廃止	(株)IMG	2
合計			17名

5 居宅介護支援事業所

①介護給付

令和2年3月31日

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
既存利用者	27	27	23	26	25	23	24	25	24	26	30	30
新規利用者			3		2	1		1	2	2	3	2
合計	27	29	26	26	27	24	24	26	26	28	33	32

介護度	単位数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	1,053	13	14	14	14	15	15	15	12	14	13	12	13
要介護2	1,053	7	7	8	6	6	6	5	7	7	9	13	13
要介護3	1,368	4	4	1	3	2	2	3	3	1	2	3	3
要介護4	1,368	3	2	2	2	3	3	2	4	4	4	2	5
要介護5	1,368	2	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0

加算

加算名	単位数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
初期加算Ⅰ	300	0	2	3	1	2	1	0	1	2	1	3	2
入院時情報連携加算Ⅰ	200	1	0	1	2	2	0	3	1	0	1	2	1
入院時情報連携加算Ⅱ	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院退所加算Ⅰ	450	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
退院他所加算Ⅱ	600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

②予防給付

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
既存利用者	18	16	15	14	14	15	16	15	14	15	15	16
新規獲得	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
合計	18	16	15	14	15	15	16	15	14	15	16	16

単位数

介護度	単位数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1・2	430	18	16	15	14	15	15	16	15	14	15	16	16

加算

加算名	単位数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
初期加算Ⅰ	300	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0

③認定調査（1件4,000円）

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
認定調査	3	1	2	2	2	2	0	1	2	2	2	3	22

④収入

単位千円

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
介護給付収入	313	309	295.3	299.6	313.3	265.1	295	299.9	295.5	316.7	340.6	391
介護予防収入	77.4	68.8	64.5	60.2	67.5	64.5	68.9	64.6	60.3	64.6	71.9	68.9
認定調査収入	12	4	8	8	8	8	0	4	8	8	4	12
合計	402.4	382.0	367.8	367.8	388.7	337.6	364.0	368.5	363.8	389.3	420.6	472.0

⑤研修報告

施設外研修

月日	研修内容	研修場所
9/19	訪問介護の生活援助	加西健康福祉会館
12/7	認定ケアマネジャー	全国家電会館

⑥施設内研修

月日	研修内容	講師等
9/4	身体拘束禁止	㈱IMG
9/4	高齢者虐待及び身体拘束禁止	㈱IMG

次年度に向けて

認定ケアマネジャーを取得できましたので、今年度中に主任ケアマネジャーの研修を受け、ケアマネジャーとしての知識や技術のスキルアップを目指します。また、地域のケアマネジャーとしての質の向上を目指すため、研修会や会議、交流会への参加をしていきます。